

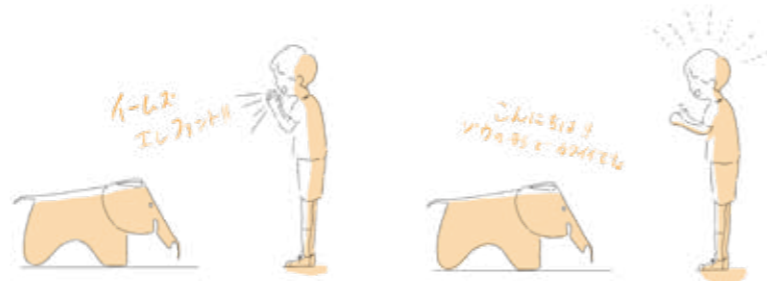
# What your name ?

concept 子供が椅子を好きになるきっかけになる展示

子供が楽しめる要素が多くあり、子供が多く訪れる富山県美術館。  
そのためこの展示はターゲットを子供に絞り、  
感覚的に楽しめるものを目指しました。

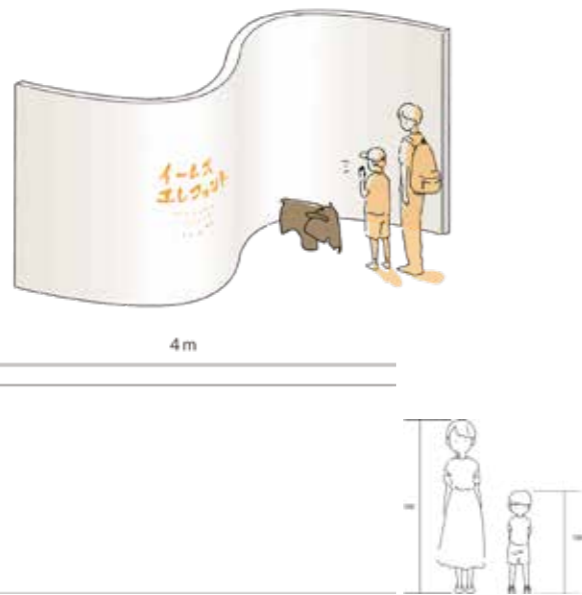
## コンセプトを実現する流れ

椅子の作品名を呼ぶと返事してくれる  
↓  
記憶に残る  
↓  
いつか本やテレビでその椅子を見る  
↓  
思い出す  
↓  
物知りになった気持ちになれる  
↓  
もっと名作椅子を知りたくなる！



AI で名前を検知して解説と共に返答

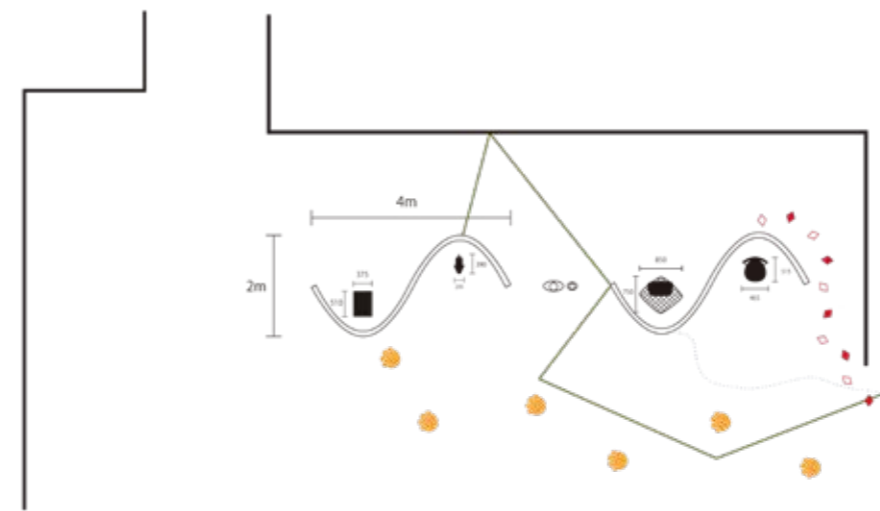
展示する椅子は子供でも覚えやすいように名前が特徴的な椅子にする。  
現在の想定では、アントチェア、イームズエレファント、ダイヤモンドチェア、  
ジグザグの4つを展示する。



## ウェーブ型のパーティション

ウェーブ型の凹凸が半個室  
スペースを生み出すこと  
によって1つの椅子に集中でき、  
より椅子が記憶に残りやすくなる。  
また、半個室なことによって  
音を聞きやすくもなっている。

また、AI 機器やスピーカなどの  
機材はパーティションの厚みを  
利用して格納する。



## 床面の模様

椅子それぞれをモチーフとした  
グラフィックを動線誘導として  
床面に配置。